

同時代人としての栄一と漱石

明治四十二年（一九〇九）六月二十七日から、東京と大阪の朝日新聞に夏目漱石の『それから』が連載されます。主人公代助は、事業に成功した父親のおかげで、職業にもつかず、優雅な独身生活を送っています。そうした彼の日常生活に大日本製糖の疑獄事件や東京高等商業学校（現在の一橋大学）の騒擾事件などが織り込まれ、栄一についても言及しているところがあります。東京高等商業学校については、数名の学生による大挙昇格の動きに対して校長が激怒し、退学処分を下したことから大騒ぎとなり、全学生の一時退学という事態を招きます。その解決に乗り出したのが栄一で、漱石にとって栄一は金力を代表する資本家であり、その登場を苦々しい思



▲夏目漱石（国立国会図書館ウェブサイトから転載）

いっています。同年八月、栄一は渡米実業団を率いて三か月間にも及ぶ全米二十六州五十三都市を巡る大旅行へと出発。一方漱石は、同年九月から十月にかけて、友人で満鉄総裁を務めていた中村是公の招きで、満州と朝鮮半島を旅行し、『満韓二国』という紀行文を遺します。栄一の渡米実業団は、前年の米国実業団の日本訪問に続き、互いの友情を深める良い機会となりました。栄一にとっては二度目



©渋沢史料館

の米国行でした。タフト大統領をはじめ多くの人々と交流しています。百貨店主といわれたジョン・ワナメーカーや食品メーカーとして世界的に有名なハインツ社の創業社長であるヘンリーとも知り合つことが出来ました。やがて栄一と彼らとの間には深い友情が芽生えることとなります。大正二年（一九一三）にはヘンリーが来日し、日曜学校世界大会の東京開催について栄一と協議し、同九年（一九一〇）の実施が約束されます。明治四十三年（一九一〇）五月暗黒裁判として有名な大逆事件が起こり、幸徳秋水らが逮捕されます。同年八月、韓国が併合され我が国による植民地統治の歴史が始まります。（文：新井慎一）

物語の手引き

【中村是公】（1867 - 1927）
 官僚・実業家・政治家で、夏目漱石とは、第一高等中学校の同期。南満州鉄道株式会社総裁、鉄道院総裁、東京市長、貴族院議員などを歴任しました。

【日曜学校】
 18世紀半ばころ、イギリスで貧困家庭の子どもを対象に始められた教会学校。世界各地に普及しました。

【明治43年の大逆事件】
 明治天皇の暗殺を計画したとして、全国で多数の社会主義者が逮捕・処罰された事件。26人が起訴され、非公開の公判を経て24人に死刑判決がくだされ、うち幸徳秋水を含む12人が早々に処刑されました。現在では、この事件は全くの冤罪であったといわれています。

※本コーナーの全編を通じて、登場する人物については、歴史上の人物としてその敬称を略します。また、年齢については、当時の通例に従い数え年の表記とします。

軽トラ市で活躍する『農業女子』



～馬場三恵さん～

熱・中・時・間

毎月最終日曜日、ハーズ駐車場内で開催される朝市『軽トラ市』では、生産者が軽トラックに新鮮な野菜や花、植木などを載せて直接お客さんに販売し、毎回大いにぎわっています。馬場三恵さんは、この軽トラ市で活躍する『農業女子』です。軽トラ市は、三恵さんの腕の見せどころ。軽トラ市のような対面販売では、品揃えがないとお客さんには寄ってきてもうえないと肌で感じた三恵さんは、お客さんの反応を見逃しません。例えば、お客さん「ないの?」と言われた野菜は、次回はできるだけ持っていくように努めています。また、普段は露地野菜を作っている三恵さんですが、今年の夏にはトマト作りにもチャレンジしました。「残念ながらトマトは赤くならず今年も失敗でしたが、軽トラ市に向けて、今度は何を育てよう、何が作れるかなと考えるのも、楽しみの一つなんです。」三恵さん



▲深谷ねぎを収穫中。これから深谷ねぎの出荷は、最盛期を迎えます。

はこうした努力を重ね、今ではお客さんから「野菜がおいしいから友人にも送りたい」と注文を受けることもあり「それが何よりうれしい」と言います。そんな彼女が思い描く将来の夢は、牛を飼いながら野菜を作ること。幼い頃から酪農の仕事をしたいと夢見て、大学で酪農を学び、酪農ヘルパーとして働くなど、酪農家としての顔も持っています。「いつかは自分で牛を飼いたいですね。野菜作りも牛を飼つても、すぐに結果がでるものではないけれど、あきらめずに頑張ります。」そう言いつつ明らかに笑う三恵さんは、常に未来に向かって、夢と共に歩み続けています。

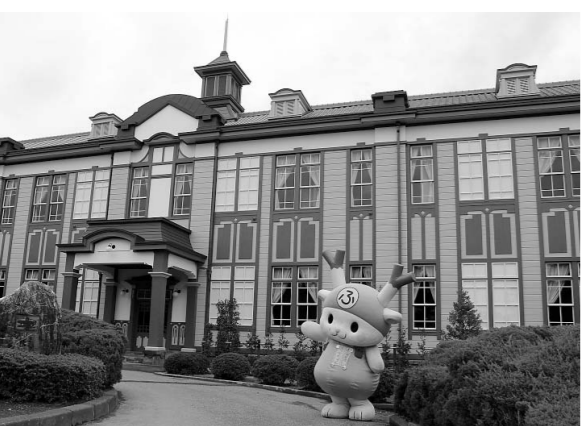
ふっかちゃんの日常から深谷が見えてくる

ふっか散歩



⑨ 深谷商業高等学校記念館編

『二層楼』とも呼ばれる深谷商業高等学校記念館は大正11年に建てられた木造2階建ての校舎なんだ。今年の6月には、建てられたころのような、とってもきれいなもえぎ色の校舎によみがえったよ。



▲校舎の中に入ってみよう。校舎の両端には階段があって、2階に上がると、教室や商業史資料室があったんだ。木造の校舎だから、建物全体が木の温かさに包まれていて、とても落ち着くよ。こんな校舎で勉強してみたいな。



▶1階にあるこの部屋は、深谷商業高等学校の開校に力を尽くした渋沢栄一翁の展示室なんだ。記念館の中は、来年の春から一般のかたも見学することができる予定なんだって。今から楽しみだね。

ふっかちゃんのつぶやき



ゆるキャラグランプリではたくさんの投票ありがとうねえ♪引き続きふっかちゃんへの応援よろしくおねがいまあ～すY(o0ω0o)Y